

# 入力ルールの一

## 2024.04

### (基準法の申請書)

入力ルールを統一するのは、なぜ？

(理由)

- ・行政庁へ電子報告するため（システム入力の文字データで報告）
- ・データの一元管理のため



申請者が、NICEWEB申請システム(申請書第一面～第六面)に入力した内容は、センターや行政庁で利用しているシステムと連携されています。

補正の際、申請書の内容が変更され、ルールと異なる入力の場合は、審査員が何度も何度も入力データの変更作業を実施しています。電子申請の利用率が全体の68%(2024.2月末)となり、これと並行して変更作業も増加しているため、2025法改正の審査時間確保のためにも、できるだけ、申請者側にて、入力ルールの統一にご協力を頂けますと幸いです。ご理解ご協力よろしくお願いします。



入力データは、矢印の向きに沿って、センターを経由し、行政庁へ到達します。

このため、申請者・代理者が入力した、申請書1-6面の、入力ルールを統一しましょう。  
 …という主旨ですので、ご協力をお願いします。

申請者・代理者が入力した、申請書1-6面のデータは、

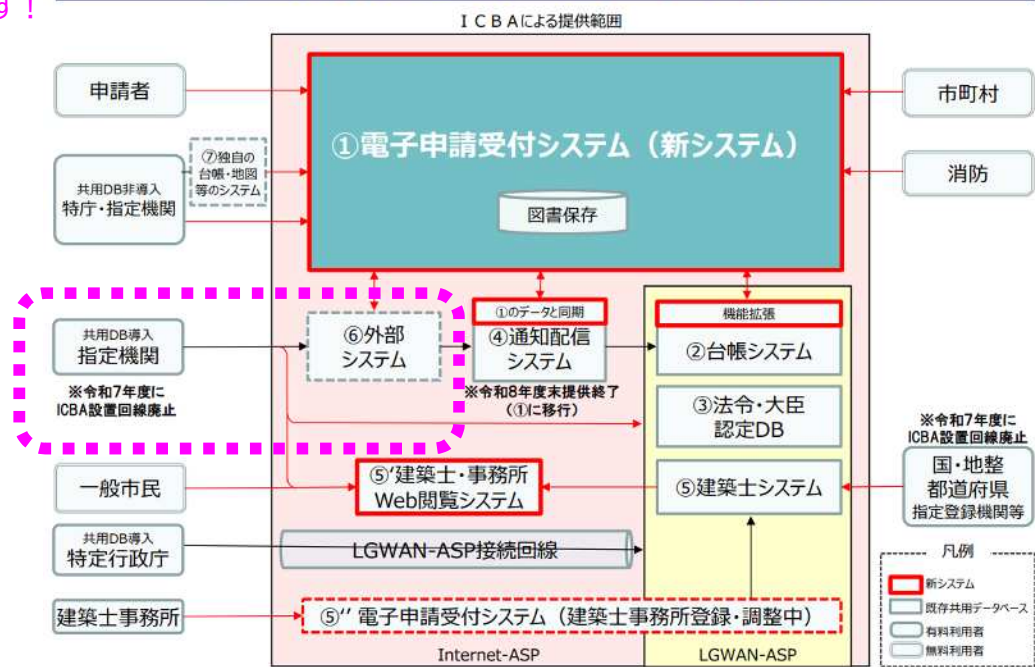
- ・永年保存の台帳登録
- ・概要書閲覧のための検索機能

…などなど、行政庁のデータベースの土台となります。

★重要★

蓄積されるデータの土台を、  
 皆さんが作成しているのです！

### 3 新システムと既存共用データベースの関係



ICBAのホームページより抜粋

令和5年10月版

# 申請書第二面:建築主の入力ルール



- [1] 苗字と名前の間は、全角1文字の空欄を空ける。
- [2] 連名の場合、追加ボタンを押し、分けて入力する。
- [3] 会社名の場合は、会社名、役職、氏名を分けて入力する。  
フリガナは、氏名の上の欄に、まとめて入力する。



岩手県建築住宅センター NICE WEB申請検証版

物件名: 検証作業: 本申請 (C邸) JobID: 151 申請種別: 建築

第一面 第二面

第二面

追加 削除

種類	乗取所名	役職	氏名
>	建築主		苗字 名前A
	建築主 2		苗字 名前B
	代理人		
	設計者		
	意見者		
	工事監理者		
	工事施工者		

建築主

フリガナ: フリガナ: 参照

会社名: 役職:

フリガナ:

氏名: 苗字 名前A

郵便番号: 検索

所在地: 検索

電話番号:

よく利用する内容は、  
参照→マスタ登録してください!!

[3]会社の場合

建築主

フリガナ: カブシキガイシャ〇〇〇〇 フリガナ: ダイヒョウトリシマリヤク

会社名: 株式会社〇〇〇〇 役職: 代表取締役

フリガナ: 〇〇〇

氏名: 〇〇〇

郵便番号: 検索

所在地: 検索

電話番号:

参照

履歴からコピー  
申請書内からコピー  
マスタを開く

〈1〉苗字と名前の間に、空欄がない。

建築主

フリガナ: フリガナ:

会社名: 役職:

フリガナ:

氏名: 苗字名前A

郵便番号: 検索

所在地: 検索

電話番号:

〈2〉苗字と名前の間が、半角空欄になっている。

建築主

フリガナ: フリガナ:

会社名: 役職:

フリガナ:

氏名: 苗字 名前A

郵便番号: 検索

所在地: 検索

電話番号:

〈3〉名前の後ろに、空欄がある。

建築主

フリガナ: フリガナ:

会社名: 役職:

フリガナ:

氏名: 苗字 名前A

郵便番号: 検索

所在地: 検索

電話番号:

〈4〉連名の場合、建築主1にまとめて入力している。

建築主

フリガナ: フリガナ:

会社名: 役職:

フリガナ:

氏名: 苗字 名前A、苗字 名前B

郵便番号: 検索

所在地: 検索

電話番号:

〈5〉会社の場合、氏名欄にまとめて入力している。

建築主

フリガナ: フリガナ:

会社名: 役職:

フリガナ:

氏名: 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇〇〇

郵便番号: 検索

所在地: 検索

電話番号:

# 申請書第三・四面:構造の入力ルール



[1] 選択欄から該当する構造種別を選択してください。



〈1〉直接入力はしないでください。  
※選択欄に該当する種別がない場合や、混構造の時に、直接入力を行います。

物件名: 検証 JobID: 202 申請種別: 建築物

第一面  
第二面  
**第三面**  
第四面~第六面  
1.  
ファイル一覧  
共有

13. 建築物の高さ等

申請に係る建築物の最高の高さ: [ ] m  
申請に係る建築物の階数 地上: [ ] 階 地下: [ ] 階  
他の建築物の最高の高さ: [ ] m  
他の建築物の階数 地上: [ ] 階 地下: [ ] 階

八. 構造: [ ] 部

二. 建築基準法第56条第7項の規定に  
ホ. 適用があるときは、特例の区分:

第四面作成

※このボタンを押下すると、申請に  
第三面で入力された以下の情報が  
登録されます。

- 工事種別
- 最高の高さ
- 階数
- 構造・一部

14. 許可・認定等

追加 削除

根拠となる法令 根拠となる項目

木造 (在来工法)  
木造 (枠組壁工法)  
木造 (木質系ユニット構造)  
木造 (丸太組構法)  
木造  
アルミニウム合金造  
薄板軽量形鋼造  
鉄骨造  
鉄筋コンクリート造  
鉄骨鉄筋コンクリート造  
混構造

クリック!!

2024.4月から、  
構造種別を変更しています。

申請プロ読込  
申請書PDF作成  
EXCEL作成  
編集開始  
保存  
保存して戻る  
キャンセル

# 申請書第三面:地番の数字の入力ルール



半角の算用数字 1地割23、4-56、789  
 「-」ハイフンは半角  
 「、」点は全角  
 ※英語は半角、カタカナは全角、数字は半角



全角の算用数字  
 漢用数字 一、二、三  
 「-」ハイフンが全角  
 「、」点が半角 or 「,」カンマになっている

岩手県建築住宅センター NICE WEB申請検証版

物件名: 検証

第一面  
 第二面  
**第三面**  
 第四面~第六面

1. ファイル一覧  
 共有

申プロ読込  
 申請書PDF作成  
 EXCEL作成  
 編集開始  
 保存  
 保存して戻る  
 キャンセル

第三面

1. 地名地番

2. 住居表示

3. 都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等  
 都市計画区域内 (  市街化区域  市街化調整区域  区域区分非設定 )  
 準都市計画区域内  
 都市計画区域及び準都市計画区域外

4. 防火地域  防火地域  準防火地域  指定なし (  法第22条区域 )

5. その他の区域、地域、地区または街区

6. 道路  
 幅員:  m 備考:   
 敷地と接している部分の長さ:  m

7. 敷地面積  
 敷地面積(1):  m<sup>2</sup>  m<sup>2</sup>  m<sup>2</sup>  m<sup>2</sup>  
 敷地面積(2):  m<sup>2</sup>  m<sup>2</sup>  m<sup>2</sup>  m<sup>2</sup>  
 用途地域等:

# 申請書第四面:18欄の入力ルール (住宅用火災警報器の設置個数)



[1] 選択欄から該当する項目を選択してください。

住宅の場合は、  
住宅用火災警報器 個設置 を選択して、個の前に、個数の数字を入力



<1> 直接入力はしないでください。

物件名: 検査作業: 本申請 (A JobID: 144 申請種別: 建築物 - 計 方式: 入 力 WEB申請番号: WS23-00024 申請状況: 補正依頼 中) [チェック] [履歴]

小: 該当する一連の規定の区分  
 建築基準法施行令第136条の2の11第1号イ  
 建築基準法施行令第136条の2の11第1号ロ  
 へ: 認証型式部材等認証番号 [参照]

1. [1] 12. 床面積 [追加] [削除]

階	申請部分	申請以外の部分	合計

合計:

13. 屋根 [参照]

14. 外壁 [参照]

15. 軒裏 [参照]

16. 居室の床の高さ [ ] mm

17. 便所の種類  
 水洗 (  公共下水  同地内浄化槽  農村下水道 )  
 汲取り  
 汲取り (改良)  
 その他: [ ]

18. その他必要な事項 [ ] **クリック!!**

19. 備考

住宅用火災警報器 個設置  
 車庫の為住宅用火災警報器設置不要  
 物置の為住宅用火災警報器設置不要  
 非住宅の為住宅用火災警報器設置不要